No.２５７５

低山ながら変化に富み、歩き応え十分の山梨百名山

高　柄　山

実施日　２０１２年６月２４日(日)
天　候　晴れ
Ｃ　Ｌ　鈴木恵美子　SL渋谷京子
参加者　一柳昭、佐藤金治、涌井良明、鈴木政三、鈴木惠美子、石附智江、渋谷京子、中村友子、伊藤久雄、石原勝正、古川美恵子、松沢力、小名秀鋭、佐藤政司　計14名
費　用　交通費2,060円(新宿～四方津1,110円、上野原～新宿950円)
タイム　四方津駅(8:43)河合峠(9:05)高柄山登山道入口(9:11)お座敷の松(10:24-10:33)大丸山(11:01)千足峠(11:35) 高柄山山頂(11:51-12:31昼食)新矢ノ根峠(13:09-13:12)御前山分岐(14:06)高柄山登山口(14:43)天然記念物のムクの木(14:58-15:03)上野原駅(15:20)

四方津駅から西側の地下道で線路をくぐり歩き始めた。桂川を渡り、暫で河合峠。ユキノシタが咲いている。

更に進み、登山道入口。大地峠方面への道標に従い杉混ト味根日に道進葉樹道ス気尾数前の台風の時に倒れた木が道を塞ぎ、何とか跨ぎ進む。

お座敷の松跡に着く。間近に見える倉岳山？植林帯を林道を右下に見林とのはがら登り、ロープに沿って下り、林と道いをうし横切り、「大丸を経て高柄山」と道標に従い、木段を登る。

しばらく行くと大地峠からの道と合流。おに座敷の松跡から３０分程で、大丸山に着く。空腹に後押しされ、高柄山を目指し東面ま横山。に斜、を登るち側をた切道あ道ぐ急り道、入こ急の下林りにち

千足峠からは、急登、急降下の連続だ。所々張られたロープに捕まり、慎重に。三百山風、で木元

や角名にの山あがが倒れ、のく。だ象の等梨柄台う徴大根る。三山高ろ笥れ頂る倒

を空に向け、無残な姿を晒していた。緊張のあまりか、食欲の方が勝っていた。せいか、山頂の景色が余り記憶にない。

高柄山山頂からは北東方向に急降下。楽やしとがみこやいだるっフ場のため閉鎖され、て道ゴかフ迂やる急と心出

場の西側へと、に北ンスせられる。回がて、沢に出いる。登尾地たよ下塞でっにっに林！く出のにに林道もプ重とッらに年700原駅」少をでー、ルがダう、ご鈴木　恵美子）

（写真提供・涌井　良明／伊藤久雄）

尾根が本来の矢野根峠越えの登山道だったが、ゴルフ場のために閉鎖され、

側へ沿って尾根筋に出、

た、りに辛切る

てまを根よらくるが、っ緊張の連続、ヒヤッとする場返し、と

い風に生き返る。御前山分岐に

鶴島鉱泉に向かう。手入れされた、明るく綺麗な杉林木たも

途中、何ヵ所も、登山道れて倒い面し、

たり、土石流崩すて場

何度もアップダウンを繰り

た。「茶色いだら、茶色く枯れた松の葉で、

屋根が見えた、人家だ！

ヤバいと言われる。

前口、や、し車

手少降捕下。り。て、き、

下道に出を

林行る。

ムかっが。皆

島のう誰かなたのた。

向いきわま加ま者し参い

ざい

と

リが

ど無え、

事下う

にさも

終っあ

、えたり

、るに

の、てあト緑

念見のス新に

物

記をえエ

然木応ク

天の歯リけ、支ん、

「のたら

さ

（記・鈴木　恵美子）